

日刊

THE NIKKAN

工業

KOGYO SHIMBUN

新聞

11月2日 木曜日

2017年(平成29年)

TODAY

30 深層断面



ソニー、ペットロボ再び
ソニーが、再びペット型ロボット事業に挑む。「ソニーらしさ」を掲げ、**新しい文化**を創出する存在でありたいとしてきた平井一夫社長にとって、**新型アイボ**は「新たなソニー」を作り上げる布石となるか。
(新型アイボ)

07 スポーツモデル強化
クルマの付加価値向上

13 ジルコニア製先端チップ
三井電気精機、医薬品向け提案

16 国に先駆け着用義務化
竹中工務店、フルハーネス型安全帯

25 産学連携、年1件大型企画
横浜国大、全学シンポで提案

インタビュー

バンングラに拠点開設

ソフト開発 オフショア拡大

東洋システム

【立川】東洋システム(東京都立川市、飯田哲郎社長、042・522・1040)は、ソフトウエア開発のオフショア(海外委託)事業を拡大させるため、バンングラデシユに拠点を開設する。同社の海外展開は中国の2拠点に続き3拠点目。地元企業と合併会社「東洋システムBD」(ダツカ)を設立した。オフショア事業を進め、電子マネーなどのフィンテック事業の受注につなげる。5年以内に年間売上高10億円を目指す。

東洋システムは、2 地オフィスを開設し、ラデシユ国内のプログラマーを約50人採用す

る。18年4月に稼働予定で、日本国内のソフトウエア開発の業務を請け負う。その間、バンングラデシユ国内のソフトウエア会社とアライアンスを組み、協力企業の育成を進めるほか、大学との連携により人材確保を目指す。バンングラデシユは、I



T先進国のインドと関わり深い人材が多く、飯田社長は「親日的企業。年商約15億円。

東洋システムの海外展開は中国の2拠点に続き3拠点目(飯田社長左)普及する途上国でありIT分野の伸びしろが大きい」と話した。東洋システムは1976年設立。基幹業務や生産管理、物流システムの開発、クラウドな

どITを活用したソリューションサービスを提供する独立系のIT